

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公開番号】特開 2004-36005 (P2004-36005A)
 【公開日】平成 16 年 2 月 5 日 (2004.2.5)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-005
 【出願番号】特願 2003-366114 (P2003-366114)
 【国際特許分類第 7 版】

B 2 2 F 1/00

B 2 2 F 9/14

【 F I 】

B 2 2 F 1/00 L

B 2 2 F 1/00 M

B 2 2 F 9/14

【手続補正書】
 【提出日】平成 16 年 6 月 14 日 (2004.6.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 1】
 下記式、
 【数 1】

$$S p a n = \frac{D_{90} - D_{10}}{D_{50}}$$

式中、

D_{90} は、銅又はニッケル粉体の 90% (90 容量%) は、ミクロンメートル (μm) で表わして、この直径 (D_{90}) よりも小さいことを示し、

D_{10} は、銅又はニッケル粉体の 10% (10 容量%) は、ミクロンメートル (μm) で表わして、この直径 (D_{10}) よりも小さいことを示し、

D_{50} は、銅又はニッケル粉体の 50% (50 容量%) は、ミクロンメートル (μm) で表わして、この直径 (D_{50}) よりも小さいことを示す、

で定義される $S p a n$ が 3.3 以下である制御された粒径及び粒径分布を有することを特徴とする高度に結晶性で、微細及び超微細の銅又はニッケル粉体。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0021
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0021】

式中、

D_{90} は、銅又はニッケル粉体の 90% (90 容量%) は、ミクロンメートル (μm) で表わして、この直径 (D_{90}) よりも小さいことを示し、

D_{10} は、銅又はニッケル粉体の 10% (10 容量%) は、ミクロンメートル (μm)

で表わして、この直径 (D_{10}) よりも小さいことを示し、

D_{50} は、銅又はニッケル粉体の 50 % (50 容量%) は、ミクロンメートル (μm)

で表わして、この直径 (D_{50}) よりも小さいことを示す、

で定義される Span が 3 . 3 以下である制御された粒径及び粒径分布を有することを特徴とする高度に結晶性で、微細及び超微細の銅又はニッケル粉体が提供される。